

特集

CO・OP共済は、 保障の「コープ」商品

ご近所のお見舞い金のような、助け合い。
その気持ちが広がってほしい。



第3支所、上野忠リーダー

「折り鶴を折つてください」と、配達先の組合員さんへお願い

現在、第3支所でリーダーを務める、上野忠さん。毎日の配達を担当していた昨年、折り鶴を折つてほしいと配達先の組合員さんに声をかけたところ、予想以上の数が集まりました。

折り鶴は、けがや病気などに遭った組合員さんに給付金の申請書類を送る時、同封するもの。お見舞いの気持ちが込められています。支所には説明付きの専用の折り紙がスタッフされています。

「CO・OP共済は、ご近所のお見舞金みたいな、助け合いという意味がそもそもあります。

CO・OP共済のおすすめ商品
手頃な掛け金で医療保障が充実。
co-op共済 たすけあい
生命保障・入院特約・がん特約を組み合わせて選べる
あいふらぬ

P

共済をお勧めしていただけれど、押し付けたくなかつたから、まず、そういう意味をなんとか伝えたいと思いました」と上野さん。

小さな子がたゞたどしく折つた物、「もつと折り紙をちようだい」との声、自分で折り紙を用意してくれた人も…。上野さんが願つたとおり、お見舞いの気持ちが伝わつていていました。

「一人でも伝わればと思ってたけど、いっぱい返つてきて嬉しかった」と微笑みます。

「CO・OP共済は、食品と同じように組合員さんが参加して作っているとイメージしてください。組合員さんの声や要望を基に、内容が改善されているんです。説明の時は数字ばかりになっちゃうけど、組合員さんが使い

やすいようにできている、本当にいいものだと思う」

たとえば、京都のある組合員さんに、多指症の子がいました。と言つても日常は元気だから、けがなどに備えて保険を考えるのは親心です。でも骨を削る手術が将来確実に必要なため、どの保険会社でも保険に入れませんでした。生協でも同じ考え方がありました。

「CO・OP共済加入者以外へも、そして生協組合員以外へも伝わって、持ち続けています。

CO・OP共済は食品同様、

毎週顔を合わせる配達担当者が窓口。
組合員さん本位の「コープ」商品です。



よどがわ生協の商品仕分けなどを委託している、(株)おおさか協同物流センターが大きく、新しくなりました。改善される点を中心に、中尾和幸部長にお聞きしました。

冷蔵・冷凍商品の温度管理がより厳密に! ①商品を物流センターから出し入れする時の品温管理が向上します。②冷蔵・冷凍商品の作業室内的温度が、今まで以上に低くなります。

すべての班で、商品が個人別仕分に! 2003年から、5人以上ご利用の班では冷凍・冷蔵商品を個人別の袋に入れてお届けする「個人別仕分け」が始まり、ご好評をいただきました。「班の人数は4人だけ、利用高は多いので個人別にしてほしい」などの要望が寄せただいていました。一方で、「班の人数は4人だけ、利用高は多いので個人別にしてほしい」などの要望が寄せただいていました。

が可能となりました。

4月より国産や地産地する「いいものみつけた」チラシ掲載の商品が40品目増えて約60品目になりました。

商品の品質管理を更に強化! ～新しい物流センターがスタート～



上野さんと同じく第3支所職員でリーダーをつとめる江頭さん。CO・OP共済推進担当として折り鶴を支所全体に呼びかけ、上野さんの活動のきっかけを作りました。

● 給付を受けた組合員さんの声 ●

✉ 配達の担当者が、給付の請求を促してくれました

私は保険のことなどすっかり忘れていたのですが、個配のときにうちの息子の包帯姿を見た担当者の方が、「どうされました?」と声をかけてくださり、また、請求がきました。また、請求してからすぐに共済金があり、驚くと同時にうれしい気持ちでいっぱいです。けがも幸いすぐに治りましたので良かったです。

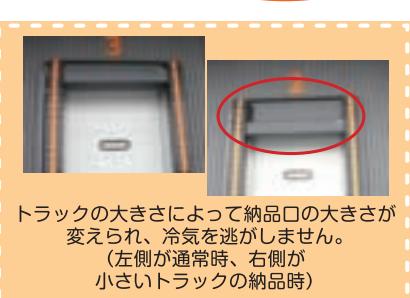
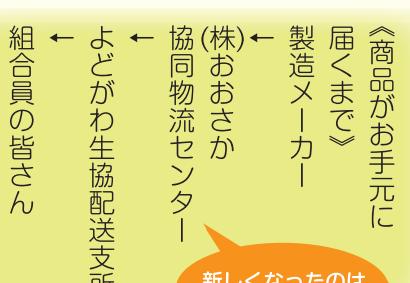
矢富祥恵さん（アンケートに寄せられたお便りから）

【配送支所と連携し、さらに改善していく】と意気込みを語るおおさか協同物流センター 中尾和幸部長



箱別に仕分けして詰める作業スペース(とにかく広い!!)

枚方市に新設された物流センター



商品が個人別仕分に!
2003年から、5

物流センターの規模拡大により、商品の品目を大幅に増やすこと

取り扱い商品数が増えます!



常温商品もこのように個人別に仕分けされます

これまで配達支所で畜冷板(冷蔵商品を冷やすもの)を入れていますが、センターで一括セットすることによりフタの開け閉め回数が減り、温度上昇を防げます。(組合員さんが長時間不在にされる場合は、お届け時に畜冷板を入れ替えることがあります)

それらの声にこたえて、全ての共同購入班で冷蔵・冷凍商品、さらには常温商品(青い箱に入っている商品)についても個人別仕分けがスタートしました。